

- ◆2015年いんざいニュース…2
- ◆初冬の空のもと小学生が力走…3
- ◆地域を守る消防団…3
- ◆ぶらり印西めぐり…4
- ◆本埜白鳥の郷を訪ねるウオーク…5

発行：印西市 編集：広報広聴課広報広聴班
〒270-1396 印西市大森2364-2 電話 0476 42 5111(代) FAX 0476 42 7242
ホームページ <http://www.city.inzai.lg.jp/> Eメール home@city.inzai.lg.jp

謹賀新年

～印西市は今年 市制施行20周年を迎えます～

三方を水辺に囲まれ、豊かな自然の中で発展を続ける印西市。平成8年4月1日、北総の中核都市を目指して市制を施行しました。平成22年3月の印旛村・本埜村との合併により、自然と都市が調和するまちとしての魅力が増し、人口9万5千の都市として市制施行20周年を迎えます。新たな飛躍に向けてスタートする印西市を祝い、みなさんと素晴らしい年にしましょう。

空から見た印西市（千葉ニュータウン中央駅周辺から印旛沼方面）

新春のごあいさつ



印西市長 板倉正直

輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお喜びを申し上げます。本年、平成28年は印西市が市制施行20周年を迎える節目の年となります。この節目の年を、市民のみなさまとお祝いし、未来に向けてさらなる発展を図る飛躍の年とするため、「世代を超えて未来を創る印西市」をキャッチフレーズとしてさまざまな記念事業を実施してまいります。

記念事業は、4月23日の記念



印西市議会議員 小川義人

新年明けましておめでとうございます。

市民のみなさまには、日ごろより議会運営につきまして、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年4月に執行された統一地方選挙において、議員定数を2人削減し、22人の新たなメンバーで任期が始まりました。議

式典をはじめ、利根川河川敷で実施する花火大会、国道464号北千葉道路を会場とする印西ふるさとハーフマラソン大会など、みなさまが楽しめるイベントを企画しております。

また、私の就任時からの課題としております、印西クリーンセンター次期中間処理施設の移転、北総線運賃の値下げ、救急医療体制の充実などにつきましましては、本年も引き続き取り組んでまいります。

4月からは、第二次基本計画がスタートします。当計画に掲げる目標達成に向けて着実な行政運営を進め、市民福祉の向上を図ってまいります。

併せて、各種施策を実施するための財政基盤をしっかりと築くよう、当市の立地優位性を生員一同、市民の負託に応えるべく、心新たにしたいところでございます。

今までも本会議の会議録をインターネットで検索・閲覧することが可能でしたが、昨年8月から、委員会や他会議の会議録も閲覧できるようになりました。また、市役所1階の行政資料コーナーで、政務活動費の収支内容を公開していますが、使途の透明性をより一層図るため、政務活動費マニュアルの随時見直しを行っているところでございます。

市民が望む議会の情報を、より容易に知ることのできる「情報公開」や「提供の方策」を引き続き探ってまいります。

市民が望む議会の情報を、より容易に知ることのできる「情報公開」や「提供の方策」を引き続き探ってまいります。

かし、優良な企業の誘致に力を入れ、雇用の促進と、税収の安定に努めてまいります。

また、市民のみなさまが生涯いきいきと健やかに暮らせるよう「健康長寿のまちづくり」を推進し、健康寿命を延ばすための取り組みを進め、医療費の抑制にもつなげていきたいと考えております。

このような取り組みが、市の魅力となり、定住人口や交流人口の増加につながる好循環を生み出していくものと考えております。

結びに、市民のみなさまが幸せを実感できるまちを目指して、今後とも全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

ます。

私も市議会は、市民から選ばれた議員で構成された合議体として、衆知を集め、議会の権能と責任を果たしてまいります。現在の社会情勢は目まぐるしい変化をみせていますが、印西市の抱える諸課題の解決に向け、真摯に取り組む所存です。

市民の代表として、市政発展と市民福祉の向上に引き続き努めてまいりますので、今後ともご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年も、市民のみなさまとしまして、幸多き一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。